

新庁舎建設の 検討が始まる

7月4日(火)、行方市玉造庁舎において、「第1回行方市庁舎建設検討委員会」が開催されました。

委員長に市議会議長の高野貫一氏、副委員長に茨城県建築士会行方市部長の橋本照雄氏を選出し、新庁舎建設の経緯等を確認するとともに、今後のスケジュール等について協議しました。



経緯

・行方郡合併協議会の協議結果等では次のようになっていきます。
合併協定書

「合併後可能な限り速やかに、新市の中央付近に建設することとし、かつ、新市長誕生後直ちに、庁舎建設に係る検討組織を設置する。」
新市建設計画

「新市発足後においては、新市の速やかな一体性の確立や効率的な行政運営を図り、合併の効果を最大限に発揮するために、新市庁舎を速やかに建設し出先機関も含めた計画的な統合整備を図ります。」
現状と課題

分庁方式のため、市民へのサービス面では窓口が分散するなど様々な弊害が出ており、行政面においても事務効率が悪化しています。

さらには、市民や職員間の一体感を阻害する要因にもなっています。

主な意見等

・新庁舎建設の必要性について、市民に十分な説明が必要。

スケジュール

- ・市民全体の機運が高まってからも良い。
- ・合併協定の遵守、行財政改革の実現には新庁舎建設は必要。
- ・分庁舎は不便。新市の一体感を得るためにも新庁舎建設は有効。
- ・今年度中に検討結果をまとめ、報告書を提出する予定です。

庁舎建設検討委員会委員

(順不同・敬称略)

高野貫一	橋本照雄	小峯仁一	磯山信也	中川治美	岡見史朗	鈴木喜昭	柳瀬徳造	猪瀬正雄	高柳卓雄	杉山平夫	片岡一夫	椎名勇夫	石上雅崇	戸田しづ子	金子雅代	横田照雅	野原小右	根本博文	栗又正美	
行方市議会 識見者	市民代表	市民代表	市民代表	市民代表	市民代表	市職員	市職員													

検討体制 (組織図)

